

ぬまづ憲法9条の会

174号
2020年8月1日
事務局
神田健夫
921-7755

声をあげれば 九条を守ることができる

新型コロナウイルスの新たな感染者数が、7月31日には全国で1500人を超え、東京は463人が確認された。都内の7月の感染者数は6466人、感染は拡大の一端をたどっている。人々の不安が広がっている。

PCR検査 日本159位

100万人あたりのPCR検査数は、215か国・地域の中で、日本は159位、158位は東アフリカ・ウガンダ、160位は南アメリカ・ガイアナである。検査拡充には法改正が必要だが、政府は無策のまま。

菓ごもりの安倍首相

安倍首相は6月18日以降、官邸で立ち止まって一言いっただけで、記者会見も開かず、国会も閉じたまま、「菓ごもり」が続いている。あわよくば秋に解散・総選挙をうち、支持率低下の事態を打開しようと目論んでいたという。が、コロナ禍の進行で当てが外れたようだ。

田原総一郎（ジャーナリスト）氏が語っている。

改憲 本気度に疑問符？

今も首相が掲げる改憲も、田原さんから見れば「本気度」に疑問符がつくらしい。

首相は田原さんに『実は憲法改正をする必要がなくなった。集団的自衛権の行使を決めるまでは、アメリカがやいのやいのとうるさかったが、行使を決めたら何も言わなくなった』と漏らしている。

それでも改憲を掲げているのは『おそらく、自分を応援する日本会議（日本最大の右派団体）系の論客たちのためではないか』と田原さん。

『今の自民党で、本気で改憲をやるう、という議員は一人もいない』・・・多忙な田原さん、取材に出かける時間が迫っていた。『僕の目標は三つだ。体を張って言論の自由を守る。絶対に日本を戦争する国にさせない。野党を強くする。これだ。じゃ、また』
毎日新聞インタビュー（7月23日）

「声をあげれば九条を守ることができる。政治は変えられる」（9条マガジン）

核兵器禁止条約の批准を

国連での核兵器禁止条約の採択から3年が経ちました。この7月、アフリカ南部ボツワナが批准し、発効に必要な50か国批准まで、あと10か国になりました。

戦争被爆国・日本の政府は、核兵器禁止条約の成立の先頭に立つどころか、妨害しています。

御殿場、三島の市議会では、批准促進に向け政府への意見書を採択し提出しました。

東部連絡会では、各9条の会でも取り組もうと話合いました。

15周年の集いについて

講師の都合で開催日を変更しました。

日時 11月15日（日）

13時15分開会

会場 市立図書館 4階

第一部 バロックチェロ

十代田光子さん

第二部 講演

東京新聞記者

望月衣塑子さん

ただし、コロナ禍のため入場制限（図書館の場合、200名収容に対し入場40名）が行われています。開催の可否は9月末に判断します。

「戦争させない 憲法壊すな沼津の会」主催の8月の行動は行いません

沼津中央公園の集会、沼津駅前の8月の集会とスタンディングは行いません。

◎9月の集会・スタンディングは12日（土）です。

◎沼津駅前の9月スタンディングは9月5日、19日、26日です。（いずれも土曜日）。



コロナ禍に夏休みはない

新型コロナウイルス感染が急拡大している。なのに、「GO TOトラベル」を前倒し実施し、検査は遅々として進まない。安倍内閣はただぼーっと突っ立ち、歯車を逆に回している。

東京都医師会は7月30日に緊急記者会見を行った。

①感染者の隔離 ②感染震源地（エピセンター）対応 ③PCR検査1400か所への拡充を挙げ、休業要請と補償など法改正などを求めた。

コロナ禍には夏休みはない。法改正に向け直ちに国会を開いて法改正をと尾崎治夫会長は熱く訴えた。東京大学の児玉龍彦さんと同趣旨の提言だ。

臨時国会の召集要求

立憲野党5党は、憲法53条に基づく臨時国会召集を要求した。

沖縄米感染256名

沖縄県のコロナ感染者は、ここ数日急増して453名に、加えて米軍関係感染者は256名を数える。主に嘉手納基地、キャンプ・ハンセンで、いずれも海兵隊基地である。

玉城デニー知事の抗議で米軍は、やつと感染者数を出すように、しかし感染者の行動履歴はすぐには提供されず、地位協定で検疫は米軍任せになっている。その緊急改定は待ったなしだ。

無謀な新基地建設

新辺野古基地の無謀な建設。世界に70m以深の工事の経験はなく、新たに護岸崩壊の恐れも指摘される。長引く工事、今後さらに12年。膨大な工事費、9300億円に膨張。秋田、山口のイービス・アショアのように撤退を。

初弁論を前に

赤木稚子さん

「佐川氏らから何をさせられたのか。安倍晋三首相や財務省は責任をどれだけ重く受け止めたのか。天国の夫のために真実を明らかにしていきたい。（7月14日）

Black Lives Matter

黒人男性ジョージ・フロイドさんが白人警官に、8分47秒、膝で首を締められ殺された。

アメリカ全土にヨーロッパに抗議のデモ、集会が広がった。醜悪にもトランプ大統領はこれに敵対した。

16世紀の奴隷貿易、1860年代の南北戦争、リンカーンによる奴隷解放宣言、1950年代から60年代のキング牧師と公民権運動、モハメッド・アリの闘い。

2020年のBLM（黒人の命は大切だ）運動は黒人だけではない。ヒスパニッ

ク系もアジア系も白人も、何よりも若者がたくさん参加した。16世紀以来の奴隷商人の銅像が引き倒された。その憤怒に圧倒される。

映画「憲法修正13条」

*インターネットのNetflixで映画「13TH」H・憲法修正13条」を無料で鑑賞できる。黒人問題の歴史を学べる。

香港の人権自由

中国政府は、香港国家安全維持法を決め、7月に施行した。国際公約でもある「一国二制度」を反故にした。

香港に栄光あれ

テーマソングを生徒が歌い演奏するのを禁止する。生徒が大勢手をつなぐ「人間の鎖」を禁ずる。

光復香港 時代革命

「香港を取り戻せ、我々の時代の革命だ」のスローガンを処罰の対象とする。

公共図書館

民主派活動家・黄之鋒氏らの著書400冊を閲覧・貸出停止とする。

香港立法会

今秋に予定される選挙をめぐり、香港政府は、民主派候補者12人の立候補資格を取り消した。

中国政府は、中国大陸でも香港でも、人権と自由を脅かし続ける。そのいずれにも人権と自由を求め闘い続ける人々がいる。連帯したい。アジアの平和と自由のためにも。

